

# 畜産みやぎ

題字  
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所  
仙台市上杉一丁目2番16号  
法人 宮城県畜産会  
電話 (62-9180)

編集発行人 百井 英一  
定価 1部60円

印刷所 K K 東北プリント



(和牛産肉能力間接検定終了時調査：宮城県岩出山牧場)

## もくじ

肉用牛一貫経営促進事業について…… 2	家畜共済事業の事故発生状況について…… 6
自給飼料の向上について…… 3	草地更新時における有害植物の防除技術(第2報)…… 8
生乳計画生産の推進状況並びに 保証価格の決定について…… 4	オーエスキ病“本県は清浄化”…… 9
乳和牛人工授精用凍結精液の 需給概況について…… 5	随 想…… 9
	畜産物市況……10
	畜産物市況の展望……10

# 肉用牛一貫経営促進事業について

## 宮城県畜産課

昭和59年4月7日、日米農産物交渉が妥結し牛肉の輸入枠が27,600t(年平均6,900t)増加しましたが国内においては子牛の価格低迷、繁殖雌牛のと殺頭数の増加等が認められ、今後の子牛不足及び肉牛等の資源不足が懸念されています。今後、国内の牛肉需要量及び生産量の伸び率を見ますと不足基調にあるため需要の伸びに対応した国内生産の増大を図ることが必要であり、国土資源の有効利用を図る上でも重要となっております。

このような背景のもとに、本県では肉用牛生産振興対策として「肉用牛一貫経営促進事業」を重点的に実施することになりました。この事業は、肉用牛経営の体質強化を図るため、肉用子牛価格の変動に左右されない安定的経営を目的としたもので、その概要は次のとおりです。

### 1. 事業実施主体

原則として農業協同組合です。(単年度おおむね20農協)

### 2. 事業実施期間

昭和59年度から62年度までの3か年です。

### 3. 事業内容

肉用牛の一貫経営の定着化を推進するため、1農協6戸を対象として次の事業を行なう場合に助成す

ることとしております。(但し、同一市町村で2つ以上の農協が実施する場合は別途協議が必要です。)

- (1) 肉用牛の経済的な生産肥育技術の実証展示
- (2) 肉用牛の経済的簡易牛舎の設置(1農協4戸以内)
- (3) 肉用牛の低コスト生産の飼養管理調査等

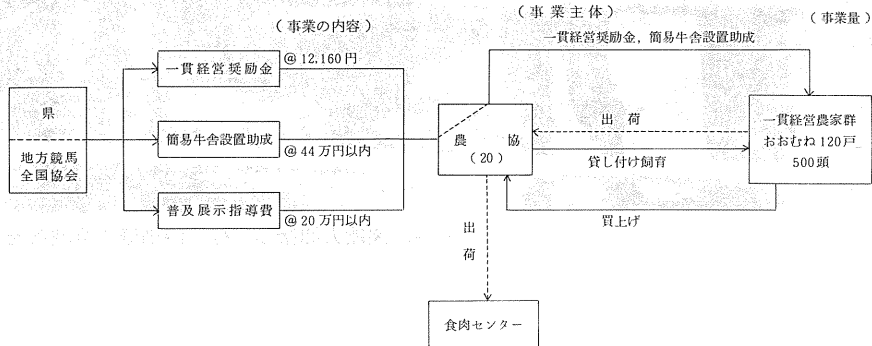
### 4. 助成金額等

- (1) 一貫経営奨励金として1頭当たり12,160円を交付することにし、農家が自家生産・育成・肥育後農協へ出荷し県内の食肉センターで処理することを原則としております。(対象頭数500頭)
- (2) 簡易牛舎を設置する場合は、1棟当たり44万円以内で、事業対象となる牛舎は間伐小径木を積極的に利用し1棟当たり4~5頭の飼養規模(約33m<sup>2</sup>)で施設費が60万円以上を基準としております。(対象棟数:77棟)
- (3) 飼養管理調査及び普及展示指導する農協に対して20万円以内を助成し、農協は3か年間一貫経営技術の普及・啓蒙を図ります。
- (4) その他

農家が子牛を農協へ販売し、その子牛を農協から貸付飼育した場合でも、県肉用牛価格安定基金協会に加入していれば価格低迷時に子牛生産奨励金及び価格差補てん金を受けられます。

以上、概要について述べましたが詳細については各家畜保健衛生所及び農業改良普及所に相談願います。  
(肉畜係 佐々木和夫)

### <肉用牛一貫経営促進事業のしくみ>



糞尿処理メーカーの糞尿専用

## ヒドロポンズ

ファイブシリーズ  
スラリーポンプ  
チョップポンプ  
ノンクポンプ  
ヒドロススリン

マイティ

65B型

ヒドロポンズ 発売元

株式会社 **東北加藤**

〒983 宮城県泉市南光台二丁目22番15号  
TEL.0222-74-0781 (代表)

より豊かな明日の農業のために

## STAR

頼もしい働き者  
牧草梱包稲わら梱包に!!

Mr1000 Mr2000DX  
Mr3000DX, Mr4000DX

へーべーラTHB2020

### STAR-農機株式会社 仙台営業所

983 仙台市福田町2丁目4-20佐正ビル内  
0222-58-7301

# 自給飼料の向上について

## — 自給飼料増産5・5運動 —

宮城県畜産課

現在の畜産経営は、必要飼料のかかなりの部分を安易に求めやすい購入飼料に依存している状況であり、海外の穀物事情に左右されやすい不安定な経営であります。

このような背景のもとで、宮城県では自給飼料の向上をめざして5ヶ年計画で自給飼料増産5・5運動を展開し十分な自給粗飼料の確保と給与をはかり、ひいては畜産所得の向上、経営の安定へと結びます。

- 1. 目標
  - 飼料作物の5割増産!
  - 大家畜飼料自給率の5割確保!

### 1) 自給飼料生産目標

区分	ha 当り 生産量	
	現 状	目 標
牧草(採草)	33.4 t	50.0 t
青刈とうもろこし	38.3	57.0
飼料かぶ	37.8	56.0
飼料作物総計	34.5	51.7

### 2) 飼料自給率目標

区分	現 状		目 標 (63年)	
	頭数	自給率	頭数	自給率
乳牛	50,100	49.1%	60,000	60%
繁殖肉用牛	37,350	62.0	52,000	80
肥育肉用牛	50,150	12.0	80,000	25
計	131,600	38.5	192,000	50

### 2. 事業内容

- 期間 昭和59年～63年(5年間)
- 59年度予算

事業名	事業費	国庫支出金	一般財源	その他
1. 自給飼料増産5・5運動	10,880	3,940	3,000	3,940
(1) 増産運動推進事業	3,000	—	3,000	—
(2) 地域畜産複合集団育成事業	2,880	1,440	—	1,440
(3) 肉用牛サイレーン効率利用促進事業	5,000	2,500	—	2,500

### 1) 増産運動推進事業

水田利用再編対策との連携による自給飼料の確保、国有林野及び河川敷等の活用PR、飼料生産利用の普及指導等により県全体の自給飼料増産の意識高揚を図ります。

### 2) 地域畜産複合集団育成事業

畜産農家と耕種農家との連携により土地の集団的利用、未利用資源の利用、堆きゅう肥の還元等を通じ、粗飼料の低コスト生産等を行う先導的なモデル集団を育成します。

### 3) 肉用牛サイレーン効率利用促進事業

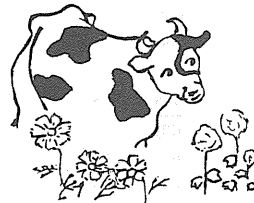
肉用牛農家における飼料給与の改善を図るため、効率的な飼料作物の生産及びサイレーンの調製利用を行う生産利用集団を育成します。

以上の三事業と畜産総合対策事業を体系づけて効率的に実施し、5・5運動の目標達成により、次のことをめざします。

- ① 作付面積の拡大により飼料生産コストの低減
- ② 畜産物生産コストの軽減
- ③ 配合飼料価格に左右されない安定した経営
- ④ 粗飼料増与による生理上の効果(事故率の減少・牛耐用年数の延長)等々

この5・5運動を契機として、各自積極的な自給飼料増産を行い、経営を自ら建直しましょう。

(草地飼料係 津場俊行)



### 畜産の健康と未来に貢献する

獣医薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

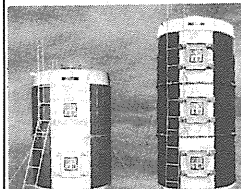
## 小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市二枚橋第一地割296-5  
TEL 0198 064151(代)

古川営業所 宮城県古川市稲葉字大江向179-1  
TEL 02292 (3)8888(代)

花巻営業所 水沢営業所 青森営業所  
盛岡営業所 大館営業所 八戸営業所  
大船渡営業所 横手営業所 山形営業所

- ※ 肉用牛の飼養に是非サイレーンを
- ※ 信頼性の高いステンレス気密サイロ



### オリオン ミニスター

- OSM-10 10m<sup>3</sup>
- OSM-15 15m<sup>3</sup>

### オリオン機械株式会社

仙台営業所 仙台市六丁目 TEL 94-0691(代)  
仙北出張所 築館町字久伝 TEL 2-9242  
仙南出張所 大河原町幸町 TEL 3-3355

# 生乳計画生産の推進状況並びに 保証価格の決定について

宮城県生乳販売農業  
協同組合連合会

## 1. 58年度計画生産実績について

58年度本会受託実績は、156,056t(前年対比104.42)と当初目標の155,158tを898t超過したものの、今年度、上・下期に実施した需給調整対策としての、調整乳1,335tを当初目標の別枠として加え、またさらに中央での県間調整による枠の追加配分もあったため、最終的には本県の58年度生乳計画生産は、目標内に於いて達成しております。

## 2. 59年度計画生産について

59年度の計画生産対策については、畜産振興事業団の保管在庫が、比較的低位で推移しているものの、国内に於ける潜在生乳生産能力は、59年度の生乳需要見通しを上回る水準にあり、放置すれば過剰が再発し、

再び混乱に陥る恐れがあること等の現状を踏まえ、乳製品の輸入を防止しながら需要に見合った供給体制の推進を基本として引き続き実施していくこと。また、全国指定団体の計画生産出荷目標数量は、6,734.5千tで58年度実績見込対比1.9%増で設定することで、2月10日開催の都道府県指定生乳生産者団体会長会議に於いて決定されております。

これを受けて本県でも3月14日開催の本会理事会に於いて、別表の通り決定されましたのでお知らせ致しますと共に、皆様の格段のご協力をお願い申し上げます。

## 3. 保証価格の決定について

59年度保証価格等については、畜産振興審議会の答申を経て、今般、国が決定しております。保証価格については、非常に厳しい酪農情勢のなかで、90円07銭の据置きとなりましたが、一方加工原料乳限度数量については、対前年7万t増の2,223tで決定されており、また、基準取引価格については、68円36銭が69円18銭と82銭引上げになっております。

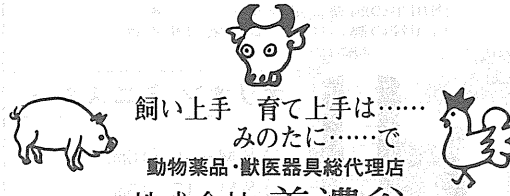
以上、保証価格等の決定状況については別表の通りです。(小幡)

昭和59年度 会員別生乳計画生産出荷目標

	A 58年度 計画生産目標	増産率	B 59年度 計画生産目標	C 増産量 (B-A)	
				増減額	増減率(%)
本 会 分	蔵王酪農	28,762	103.318%	29,716	954
	宮城酪農	42,460	"	43,869	1,409
	経済連	27,868	"	28,793	925
	仙台酪農	6,079	"	6,281	202
	県酪連	22,889	"	23,648	759
	栗原酪農	8,378	"	8,656	278
	登米酪農	6,476	"	6,691	215
	本吉酪農	6,779	"	7,004	225
	遠田酪農	2,560	"	2,645	85
	山田酪農	2,907	"	3,003	96
	小計	155,158	"	160,306	5,148
	アウト・イン 子	2,991	102.641	3,070	79
合計	158,149	103.305	163,376	5,227	

保証価格等決定一覧表

	57年度 決定額	58年度 決定額	59年度 決定額	59年度/58年度 対前年比	
				増減額	増減率(%)
加工原料乳保証価格	89円37銭	90円07銭	90円07銭	0	0
" 基準取引価格	64円80銭	68円36銭	69円18銭	82銭	1.2
加工原料乳限度数量	1,930千t	2,150千t	2,220千t	70千t	3.3
補給金単価	24円57銭	21円71銭	20円89銭	▲ 82銭	▲ 3.8
補給金総額	465億円 (474.2億)	465億円 (466.8億)	465億円 (463.8億)	0	0



飼い上手 育て上手は……  
みのたに……で  
動物薬品・獣医器具総代理店  
**株式会社 美濃谷**

本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL093121  
山形店 山形市山田字羽黒堂5番216 TEL094306  
仙台店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL094306  
鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL0240963  
いわき店 いわき市常磐湯本栄田3 TEL0246040300

ビフィズス菌は  
ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。  
**活きたまま腸までとどきます。**

**ビヒダス®**  
ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社 名取市飯野坂五丁目1番3号  
☎(02238) 4-5181

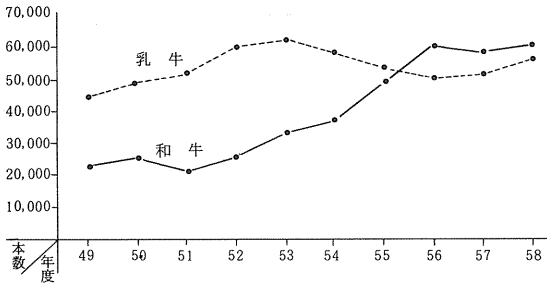
# 乳和牛人工授精用凍結精液の需給概況について

宮城県畜産農業協同組合連合会

液状精液より凍結精液に転換して早や15年を経過した現在、改良の速度は従来の数倍という予想以上のスピードで進んでいる。しかし乳牛においては体型嗜好型より検定済みの優秀な能力型へ、そして和牛も検定を終了した、しかも肉質の良い種雄牛への精液と需要が増加しており需要増大の中にあっても乳和牛共内容は顕著に変化している。

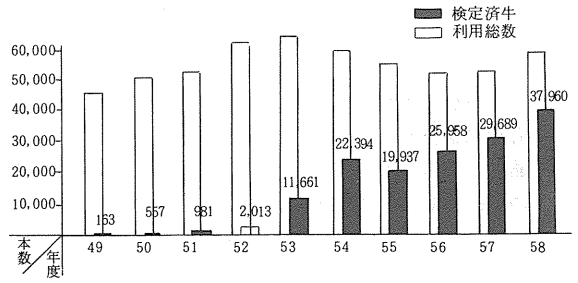
過去10ヶ年間に於ける乳牛と和牛の凍結精液供給数では昭和56年度より乳牛の精液と和牛の精液供給数が逆転しており和牛の子牛価格高騰と比例して飼育熱が高くなったことを表わしている。

図1. 10年間に於ける凍結精液供給数の推移



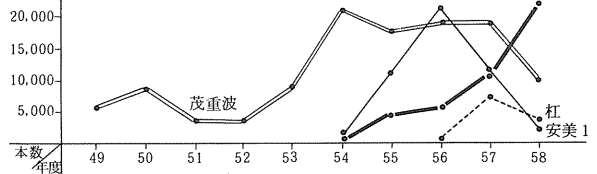
乳牛においては昭和53年度より急激に検定済牛の供給数が多く、前記の通り能力主体に移行しており第1期誕生牛が供用開始された昭和49年度は全乳牛供給数に対し検定済種雄牛は僅か0.3%にすぎなかったが53年度は18.8%、56年度は52.4%と着実に伸び58年度は68%にも達し、所期の目的である70%達成にはほぼ到達できた。

図2. 検定済種雄牛の利用数の推移 (乳牛)



一方和牛の凍結精液需給は検定や子出しの結果から年度毎に増減の著しい差が生じている様子が表われている。図の通り茂重波号は供用開始以来2ヶ年間は、5,000~7,000本を推移していたが51年~53年度前期まで産子の被毛が黒く背が弱い等の欠点から供給数が低迷を続け53年度後半より肉質の優秀な点が明確化したことから一気に上昇している。次に安美1号は54年度の供用開始から順調な伸びを見せていたが57年夏季より急激に落込み茂重波号の息牛である智茂号が対照的に上昇の一途を見せている。また家畜改良事業団繋養牛の杠(ゆずり)号は昭和58年10月に実施した間接検定の結果、予想よりやや悪かったと評価する関係者が多かったことから58年度後半の供給は激減している。

図3. 近年供用中の主な種雄牛凍結精液配布数の推移



以上のことから乳牛は通年誕生する優良乳用種雄牛選抜事業の新規検定済牛と和牛においては肉用牛集団育種推進事業並びに肉用牛産肉能力平準化事業より産出される新規種雄牛の適正交配による本県の産乳性と産肉性の向上を期し併わせて連産且強健にて飼育易く経済性に富んだ良牛の作出を目標に種雄牛の選定と交配に御努力願いたい。(業務課 堀内政昭)

## 飼料は みのり

採卵鶏用配合飼料  
ブロイラー用配合飼料  
肉牛用配合飼料  
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号  
TEL石巻 0225 (95) 4171~4

## 畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事  
さく井工事  
ポンプ工事  
水処理工事  
畜舎工事  
設計・施工

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地  
電話 (0222) (93)2461

### 家畜共済事業の事故発生状況について

宮城県農業共済組合連合会

4年続きの異常天候は農作物ばかりでなく、家畜にも相当影響している。最近の畜産経営は多頭省力化が進み、個体管理がおろそかにされ事故も多発の傾向にある。厳しい畜産情勢に対処するには、事故を出来るだけ少なくし、生産性を高める必要がある。

最近の家畜共済加入状況は(表1)のとおりで加入頭数は年々増加しているが、乳牛と豚は加入不振なので、関係者皆様のご指導とご協力を賜わり加入推進をはかりたい。

(表1) 年次別加入頭数及び1頭平均加入金額

年度	乳用牛		肉用牛		馬		計		豚	
	加入頭数 頭	1頭平均 千円	加入頭数 頭	1頭平均 千円	加入頭数 頭	1頭平均 千円	加入頭数 頭	1頭平均 千円	種豚 頭	肉豚 頭
53	27,275	145	53,698	185	164	250	81,137	172	3,295	2,457
54	27,589	155	57,283	208	157	279	85,029	191	4,591	2,238
55	26,789	161	61,683	227	141	307	88,613	207	5,728	1,785
56	27,065	164	64,751	247	150	364	91,966	223	6,648	900
57	26,845	165	65,993	253	146	366	92,984	228	7,254	1,193
58	27,342	166	66,774	255	140	402	94,256	229	7,600	543
前年比	497	1	781	2	△ 6	36	1,272	1	346	△ 650

#### 1. 事故発生状況

死亡廃用事故の発生状況は(表2)のとおりであるが、事故発生率は年々上昇している。58年度は特に乳牛の事故が多発し、発生総頭数1,390頭で前年度より220頭増加した。事故発生率は5.0%で前年度より、

0.6%上昇した。一方、肉用牛は発生総頭数1,680頭で前年度より1頭減少したが、発生率では地区別に大きな差異がみられる。

病傷事故は乳牛の発生件数が多く、特に分娩後の疾患、繁殖障害、乳房炎が多発している。

(表2) 年次別死亡廃用頭数及び支払共済金

年度	乳用牛		肉用牛		馬		計			事故率	
	頭数	1頭平均 円	頭数	1頭平均 円	頭数	1頭平均 円	頭数	支払共済金 円	1頭平均 円	頭数	支払額 %
53	1,199	117,180	1,298	142,129	18	128,172	2,515	327,290,746	130,135	3.10%	2.35%
54	1,252	126,897	1,310	142,178	5	134,280	2,557	366,570,114	151,767	3.02	2.26
55	1,281	135,376	1,539	172,405	11	262,499	2,831	441,637,524	156,000	3.19	2.41
56	1,301	142,308	1,546	181,827	11	217,423	2,858	468,639,295	163,974	3.11	2.28
57	1,170	145,553	1,681	186,600	11	225,409	2,862	486,451,085	169,969	3.08	2.37
58	1,390	147,837	1,680	192,871	15	308,998	3,085	534,152,889	173,144	3.27	2.46
前年比	220	2,284	△ 1	6,271	4	83,589	223	47,701,104	3,175	0.19	0.09

発育促進・食欲増進・栄養補給に

# バイミルク

ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全薬工業株式会社

医薬品総合商社

動物用薬品、器具機材



## 株式会社 山田仙寿堂

取締役社長 山田修造

本社/仙台市木町通1丁目5番19号

電話/0222(63)3151(大代表)

営業所/古川・石巻・気仙沼・盛岡・水沢・山形・米沢

(表3) 年次別病傷事故件数及び支払共済金

年度	乳用牛		肉用牛		馬		計		種豚		
	件数	1件平均	件数	1件平均	件数	1件平均	件数	支払共済金	1件平均	件数	1件平均
53	29,020	7,937	15,316	6,469	176	6,852	44,152	330,641,580	7,428	319	4,123
54	30,713	8,013	18,094	6,362	149	7,107	48,956	362,304,870	7,400	1,112	4,128
55	29,779	8,334	21,502	6,458	123	8,330	51,404	388,073,390	7,549	1,541	4,680
56	29,610	9,378	25,075	7,264	154	8,083	54,839	461,104,140	8,408	2,334	5,696
57	27,070	9,489	26,984	7,228	146	7,876	54,200	453,059,870	8,359	2,697	5,614
58	29,031	9,535	27,936	7,200	129	8,117	57,096	479,025,530	8,389	2,792	5,741
前年比	1,961	46	952	△ 28	△ 17	241	2,896	25,965,660	30	95	127

2. 疾病別死産事故発生状況

主な疾病別死産事故発生状況は(表4)のとおりであり、乳牛では不慮死が51頭発生し第6位となったが、その内訳は、牛舎火災で1度に36頭焼死した。又、抗生剤使用による出荷制限なども原因していると思われる

が、敗血症が47頭発生し、前年度より大幅に増加した。肉用牛では、鼓脹症、肺炎、骨折・脱臼、尿石症など例年と同じ順位で発生しているが、最近多発の傾向にある髄膜炎も各地区で発生している。

(表4の1) 主な疾病別、診療所別死産事故発生状況 乳用牛

疾病別	診療所加入頭数	診療所											計	前年度	増減
		石白	角田	名取	大衡	中新田	古川	小牛田	築館	迫	本吉	石巻			
1 産前(後)起立不能症	5,579	35	21	12	4	15	18	15	27	25	5	11	188	152	36
2 骨折・脱臼	34	12	25	6	22	11	9	14	3	1	9	146	129	17	
3 乳房炎	24	9	10	1	11	12	6	7	6	2	21	109	116	△ 7	
4 関節炎	46	12	9	-	7	6	4	7	9	1	7	108	81	27	
5 第四胃変位	17	9	7	-	8	14	5	7	4	1	5	77	78	△ 1	
6 不慮死	4	-	37	-	-	4	3	-	-	2	1	51	29	22	
7 敗血症	12	4	7	1	6	2	5	5	2	-	3	47	17	30	
その他	127	55	80	15	54	73	37	67	62	25	69	664	568	96	
計	299	122	187	27	123	140	84	134	111	37	126	1,390	1,170	220	
前年度対比	43	33	51	△ 3	△ 1	16	31	17	6	4	23	220			
事故発生率(%)	5.3	4.3	6.1	4.0	4.2	5.5	6.8	5.1	4.9	3.4	4.6	5.0	4.4	0.6	

(表4の2) 肉用牛

疾病別	診療所加入頭数	診療所											計	前年度	増減
		白石	角田	名取	大衡	中新田	古川	小牛田	築館	迫	本町	石巻			
1 鼓脹症	90	2	25	12	18	17	29	19	29	5	56	302	337	△ 35	
2 肺炎	90	5	12	16	21	12	15	20	26	2	47	266	278	△ 12	
3 骨折・脱臼	32	2	5	11	21	6	16	17	10	2	17	139	121	18	
4 尿石症	11	6	18	7	10	7	14	8	29	1	23	134	165	△ 31	
5 胃腸炎・カタル	20	-	2	-	12	7	2	8	18	1	15	85	74	11	
6 脳炎	-	2	2	5	8	2	-	9	15	1	14	58	46	12	
7 中毒	8	3	3	6	7	-	9	10	6	2	2	56	65	△ 9	
その他	90	11	48	51	57	39	42	86	137	4	75	640	585	55	
計	341	31	115	108	154	90	127	177	270	18	249	1,680	1,681	△ 1	
前年度対比	△ 34	7	△ 3	20	21	△ 11	3	19	16	△ 9	△ 30	△ 1			
事故発生率(%)	6.0	1.7	2.8	2.4	2.3	1.5	1.7	1.8	2.1	1.0	3.4	2.5	2.5	0	

3. 事故防止対策

各地域ごとに関係機関のご協力により設置している家畜事故対策協議会が中心となり、事故多発農家の巡回指導により成果をあげておりますが、今後も一層のご指導とご協力をお願いいたします。

この他共済事業として、家畜特定損害防止事業、家畜防疫車による畜舎消毒、削蹄、家畜の保健と予防に必要な薬剤等を交付して事故防止をはかっています。(家畜課 小野)

元気な子豚にすくすく育てる

- ※母乳不足に  
ミルクパワー (代用乳)
  - ※子豚の鉄分補給に  
テツビダ (飼料添加物)
  - ※子豚の発育に  
トップスターS (乳酸菌)
  - ※初生豚の給飼・給薬器  
プレフィーダー (新製品)
- 農協・宮城県経済連・全農

動物用薬品器材のことなら 古い伝統と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1

02202 (2) 2278~9

山形営業所 山形市小石川四丁目9~24

0236 (23) 9909・9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

02293 (4) 2018~9

〈 畜試便り 〉

草地更新時における有害植物の防除技術(第2報)

はじめに

本試験は、草地の強害雑草「エゾノギンギシ」の防除体系を確立するために、昭和55年から58年の4年間に亘って実施したもので、初年目の成績は本誌74号に第1報として紹介した。

その後の試験成績をもとに、除草剤利用による防除体系の概要を述べたいと思う。

供試除草剤と薬量

供試した除草剤は、表1に示した親株防除剤3薬剤実生防除剤2薬剤である。

表1. 供試薬剤 親株防除剤

薬剤	年次			実生防除剤			
	55	57	58	供試年次	商品名	薬量	水量
ラウンドアップ	○	○	○	57	MCPソーダ塩	50g/a	10ℓ/a
アージラン	○	○	○	58	トロポトックス	20cg/a	10ℓ/a
ヒロバトール	—	○	○				

薬量 1ℓ/a, 水量 10ℓ/a  
散布方法 加圧噴霧

親株防除剤の効果発現特性と放置期間

ラウンドアップは、散布後2日目位から効果が現れれば3週間で株全体が枯死する。

アージランは、散布後7日目位から葉の黄化が認められ、3週間で茎葉が地面に倒れる。しかし株の枯死迄には至らない。

ヒロバトールは、3薬剤の中で最も茎葉の変化が少なく、2週間後に葉縁が紫赤色に変色する程度である。この薬剤は、散布後あまり長く放置すると有効成分が揮散するとされており、注意が必要である。

3薬剤共、観察による地上部の変化と更新後の再生率からみて、薬剤散布後の放置日数は2週間程度が適当と考えられた。

親株防除剤散布後の再生特性

薬剤散布後の再生特性

は、図1に示したとおりである。再生率(株)は、除草剤を散布することによりかなり低く抑えることができる。しかし実生(種子)による発生は除草剤を散布しても抑制することはできない。

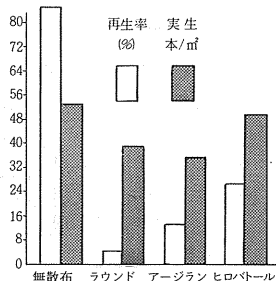
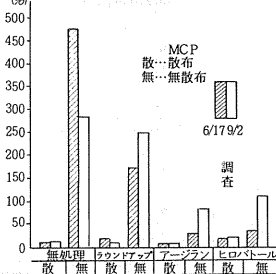


図1 再生特性(除草剤散布S57.8.25, 調査同.10.7)

実生ギンギシの除草対策は、不可欠である。

実生防除剤の効果

実生防除剤は、表1に示した2薬剤を用いたが、トロポトックスは散布後の低温により効果が発現しなかった。MCPソーダ塩は、図2に示したように効果が高かった。しかしMCPソーダ塩は草地での登録農薬でないので使用には、問題がある。両薬剤は、成分的にかなり似た薬剤なので散布時期さえ適当であればその効果は同等であると考えられる。



注: 図2の再生率は、図1のそれとは異なる。図2の再生率は、株再生に実生も加えてある。

図2 処理薬剤・MCP散布の有無によるギンギシ再生率 (MCP散布57.10.8, 調査58年)

除草剤の散布時期とその体系

牧草の播種適期を9月上中旬とすると、除草剤によるギンギシの防除体系は図3に示す暦日が適当と考えられた。

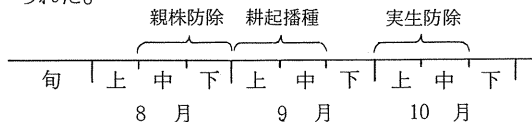


図3 ギンギシの防除体系(草地更新時)

**WORLD** *ワールド*  
**サンシャイン**

株式会社 **五十嵐商会**  
仙台市卸町五丁目1番地4  
電話(0222)96-2525(代表)

**TCM** *東洋運搬機*

糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。  
畜産農家の近代化に  
作業の省力化に大きく貢献します。  
豊富なアタッチメント。

**TCM東洋運搬機株式会社**  
**東北ティールシーエム株式会社**  
983 仙台市日の出町3丁目9-35  
電話 0222-95-5511~5517



おわりに

除草剤散布前は、ギンギンを刈取らない、耕起法はロータリ耕よりプラウ耕の方が再生率が低い等配慮すべき点も多い。

本稿が草地の生産性向上に、いくらかでも参考となれば幸いである。

(研究第3部草地飼料科 及川恵寿)

オーエスキー病緊急抗体検査成績

家保	区分	対象市町村数	戸数	検査頭数			陽性頭数
				種豚	肉豚	計	
大河原	2市3町	26	88	153	241	0	
仙台	4市4町1村	28	302	—	302	0	
古川	1市7町	30	300	—	300	0	
築館	6町	25	127	73	200	0	
迫	5町	27	176	48	224	0	
石巻	1市4町	27	291	45	336	0	
計	8市27町1村	163	1,284	319	1,603	0	

オーエスキー病“本県は清浄化”

オーエスキー病は、昭和56年2月山形県に発生が確認されたのが我国初の発生であり、以後本年4月末日まで5県40戸2,704頭の発生があり、まん延の傾向を示している。特に59年1月から4月末日まで、千葉県、茨城県の発生が目立っている。

県下全域の緊急抗体検査を58年11月から12月にかけて実施したがすべて陰性であり、現在のところ本病の清浄度が保たれている状況にあり、県では導入豚の隔離・観察等の励行を指導している。

(仙台家畜保健衛生所 病性鑑定課 中川正裕)



<オーエスキー病発生状況>

(昭和59年4月20日現在)

年	56年			57年			58年			59年		
	戸	腹	頭	戸	腹	頭	戸	腹	頭	戸	腹	頭
岩手県	3	11	122									
山形県	1	15	140	2	10	57						
茨城県	1	15	124	6	52	426						
福島県							1	4	48			
千葉県							8	153	847	12	96	644
計	5	41	386	8	62	483	14	181	1,034	23	127	801
県計	5	41	386	13	103	869	27	284	1,903	40	411	2,704

本県では、昭和58年8月1日現在で1戸の農場で132頭の抗体陽性豚(昭和55年以前の輸入豚)がいたが、自衛検査と計画に基づく自衛淘汰を行い58年12月末までに完了した。さらに現在もなお自衛検査を実施しており陽性豚はいない。

単身赴任雑感

県に奉職して以来はじめての単身赴任である。最近サラリーマンの単身赴任が社会的問題として新聞、テレビを賑わすようになりましたが、実は迫勤務と決まり胸が小踊りするのを覚えた。それはまさに単身赴任であり、土、日曜日以外は、ワイフのレーダー視界外におかれることであった。

さて、単身赴任の第一日が職員寮で始まった。職員寮の広告(?)によると食事、バス、トイレ付きである。布団さえ持込めば、まるで出張先のホテルにでも泊れるようなつもりであった。勤め先から帰って寝るための準備である。スーパー店から持込んだ寝具セット、普段やることのない布団のカバー掛けである。中掛布団のカバー掛け、縦、横、上、下交互に引っぱり合せようとするが、どうしても合わない。悪戦苦闘(?)の末敷布団のカバーであることが判った。合わない筈である。第二日目寮生活の初めての朝を迎える。赴任早々で気持ちが張りつめているせいか、外気温は寒い気分は爽快である。いよいよ起床後の一次行動に入るが、身の回りの日用品の不備に気付く。廊下を歩くためのスリッパ、洗面所の洗面器、うがい用コップ等々と言った調子。普段は何の抵抗もなく当然身の回りにあるものとばかり思い込んでいるものである。女房族の細かい気くばりが何時の間にか長い生活習慣の馴れとなり、我々亭主族の視野の外におかれ死角になっている。

こんな状態でも一ヶ月以上を過ぎると、生活上の不便や不足にはそれなりに結構対応力をつけてくるものである。最近では、テレビ、ラジオから茶器類まで一通り日用品が揃った。いよいよ独身貴族(?)の生活が

牧場用柵には  
強く美しくスマートな

東伸製鋼牧柵を!

製造元 東伸製鋼(株)仙台営業所  
仙台市一番町二丁目7-5 TEL 077053  
販売元 塚本商事機械(株)東北出張所  
仙台市花京院二丁目1 TEL 627771  
代理店 本山振興株式会社  
仙台市昭和町6番10号 TEL 046221

満喫できると張り切っていたが、困ったことに楽しみのお茶飲みが億劫になってきた。お茶を飲んだ後の茶殻の始末と茶器類の洗いである。これはどうも苦手である。どうやらこの辺になるとち屋が違ふようである。物が十分あれば、満たされればという昨今であるが、我々の欲望や生活感覚は物だけでは充たされないということを身に染みて感じている次第である。

せめて洗濯物だけは一週間分をためてバックに押し込み、我が家に運ぶことにしている。

(迫家畜保健衛生所長 滝口初五郎)

畜産物市況

種目	規格	単価	価格	摘要
牛	和牛メス 上	枝肉1kg	2,246	仙台市場4月平均
	" ヌキ 上	"	2,244	
	" " 中	"	1,744	
肉	乳牛メス 中	"	1,370	"
	" ヌキ 中	"	1,320	
豚	肉 上	"	715	"
	肉 中	"	673	
和牛子牛	1頭		239,146	指定市場規格牛4月平均
子豚	"		33,148 35,319	経済連黒川市場 } 畜連小牛田市場 } 4月平均

指定市場における肉用牛子牛取引成績  
(昭和58年度第3期(12~3月))

宮城県肉用牛価格安定基金協会

標準規格牛					
性	頭数	平均取引価格	平均体重	生体当り価格	平均日令
雌	623	238,870	261	1,215	295
雄	4	248,000	278	892	259
去	758	294,968	278	1,061	292
計	1,385	269,599	277	973	294

(保証基準価格-標準取引価格)×補てん率  
(292,000円 - 269,599円)×0.9  
=1頭当り生産者補給金  
=20,160円

畜産物市況の展望

牛肉 6月の出荷予想は、和牛36千頭(前年同月対比110%)、乳用肥育雄牛35千頭(同100%)の出回りとなりそうだ。

消費は鍋物から焼肉需要への移行となり、やや停滞する時期である。更にまた、早目に梅雨期に入ると需要回復は遅れる。

5~6月和牛去勢「上」2,100円「中」1,680円乳牛去勢「中」1,280円中心の動きか。

豚肉 農水省予測による6月の全国肉豚出荷頭数は、1,501千頭(前年同月比101%)で、消費もテーブルミートを中心に需要の伸びは期待され、市況は好転するだろう。上物規格730円中心の推移か。

食鳥 羽数ベースで6月は前年同月比105%と依然として前年を上回ることが予想される。

5月の連休で活発であった市況も不振となり、6月中旬の底値まで弱含むものと思われる。底値と体特大で250~260円中心の動きか。

鶏卵 6月は梅雨入りによる産卵率の低下等で出荷量は漸減するが、ここ数年6月の市場入荷量はいずれも5月上回り今年も同様の推移と思われる。

一方需要は伸び悩み、M基準225~235円前後か。飼料 今後端境期に向うこと、作付時期に入って農家の販売が減少すると予想されることから大きな下げ場面は期待しがたい。

現在の需給バランスからみても需給が逼迫しているという事実が底流にあるため、高値期待の農家の売りおしみや、新穀の作付状況、生育時の天候等に左右される相場展開が予想される。

宮城県経済連 食肉養鶏課  
" 飼料課

妊産婦の皆さまに牛乳を特別価格でお届けします。

赤ちゃんのために Ca 補給

●お申し込みについて

お申し込み頂いた月の翌月1日から2ヶ月間 200ml入りを毎日1本通常の家庭配達価格から20円引きでお届けします。

更に、契約期間終了後、6日間(毎日1本)無料でお届けします。

[対象] 妊娠中、または出産後1年以内の方  
[お申込み受付] 昭和59年6月1日から昭和60年2月28日まで

[お申込み方法] 母子健康手帳をご持参の上、お近くの家庭配達をしている牛乳販売店にお申し込み下さい。

※ご近所に妊産婦の方がおられる場合は、このキャンペーンをお知らせ下さる様、お願い申し上げます。

美と健康は牛乳から

宮城県牛乳普及協会  
仙台市錦町一丁目6番5号  
TEL 0222(63)7688